

区分	専門分野	単位	1単位
科目名	成人臨床看護Ⅲ	時間数	30時間
講師名	非常勤講師、(専任教員)	履修学年	2年次
概要	成人期にある対象の健康障害を経過別(回復期リハビリテーション)に理解し、健康のレベルに応じた援助の方法を学ぶ。		
学習目標	1. 成人期にある回復期リハビリテーションが必要な対象を理解できる。 2. 回復期リハビリテーションが必要な対象の看護が理解できる。		
授業内容			
回数	学習内容	授業形態	
1	回復期リハビリテーション看護の対象	講義	
2	回復期リハビリテーション看護の特徴と方法	講義	
3～6	運動機能障害(骨折)のある対象の看護 1) 骨折の基礎知識 2) リハビリテーションの流れ 3) 回復期にある患者の看護 (ADL自立に向けた援助、合併症の予防、退院指導等)	講義/演習	
7～11	循環障害のある対象の看護 1) 虚血性心疾患の基礎知識 2) リハビリテーションの流れ 3) 回復期にある患者の看護 (ADL自立に向けた援助、再発・合併症の予防、退院指導等)	講義/演習	
12～15	脳血管障害のある対象の看護 1) 脳血管障害の基礎知識 2) リハビリテーションの流れ 3) 回復期にある患者の看護 (ADL自立に向けた援助、再発・合併症の予防、退院指導等)	講義/演習 試験	
使用教科書・教材・参考書			
系統看護学講座 別巻 リハビリテーション看護 医学書院			
成績評価の方法			
筆記試験100%(整形外科看護40%、循環器内科看護30%、脳神経外科看護30%)			
備考			
15回全て合同講義			